

日本経済新聞

7月14日
水曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 ☎(03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 ☎(06)6943-7111
名古屋支社 ☎(052)243-3311
西部支社 ☎(092)473-3300
札幌支社 ☎(011)281-3211
電子版アドレス
<http://www.nikkei.com/>
購読のお申し込み
☎0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>

子供の難病解明 歯髄細胞バンク

鶴見大など、治療研究に活用

鶴見大と日本小児歯科学会は、子供の難病のメカニズム解明や再生医療に役立てるための細胞バ

ンクを10月に設立する。子供の難病患者から乳歯の提供を受け、骨や神経など様々な組織に成長で

きる性質を持つ歯髄細胞を集めて無料で保管、配布する。細胞バンク事業を手掛ける再生医療推進機構（東京・中央）とも連携し、年間60人分程度の規模を目指す。設立するのは「歯髄細胞研究バンク」。難病を

抱える子供の乳歯から採取した歯髄細胞を将来の治療用として保管する。必要になった時に目的の細胞に育てて将来の治療などに使う。

一部は外部の研究者に無償配布し、難病メカニズムの解明や治療法開発などに役立ててもら

歯髄細胞から新型万能細胞（iPS細胞）を作製し、研究に利用するといったニーズも見込む。患者から採取した歯髄細胞からは、その病気に特有の遺伝子異常を持つiPS細胞を作ることが

生かしやすい。厚生労働省が研究事業の対象として指定している130種類の難病が対象となる。筋肉が骨に変わる「進行性骨化性線維異形成症」など、希少な難病の解明や治療法開発を後押しすると期待している。